資料７

岩手県保健医療計画（地域編：宮古圏域）の進捗状況評価等について

１　趣旨

岩手県保健医療計画（2024～2029）第７章「計画の推進と評価」に基づき、各圏域における重点的取組事項等について、毎年度保健医療圏ごとに関係機関・団体の取組状況を取りまとめ、各圏域地域連携会議等で情報を共有し、評価・検証を行うもの。

２　宮古圏域における重点的な取組事項

(1) 医療体制づくり
(2) からだの健康づくり
(3) こころの健康づくり

３　取組状況の照会先

(1) 医療関係　　10団体（３師会、病院、県看護協会宮古地区支部）
(2) 福祉・介護関係　６団体（市町村社協、介護支援専門員連絡協議会、宮古高看）
(3) 市町村等関係　　10機関（市町村担当各課、消防、保健所）

４　評価内容等

別添資料７（参考）のとおり。

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

医療体制構築等に関する取組等（宮古保健医療圏）

岩手県保健医療計画（2024-2029）の進捗評価

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
1　医療体制づくり	○　令和５(2023)年に厚生労働省から公表された医師偏在指標において岩手県は全国最下位です。特にも宮古圏域は全国 335 の２次医療圏中 321 位と非常に低い水準にあり、医師不足が厳しい状況にあります。 ○　宮古圏域において周産期、小児医療に関する医療資源は低い水準にあります。 ○　高齢者の独居や老夫婦のみの世帯が増加していくことが予想されており、病気を抱えながらも住み慣れた自宅で最後まで暮らしていくことができるよう、在宅医療体制の構築が必要とされています。 ○　地震や台風などの自然災害や新興感染症発生時などの健康危機管理への体制を整備していく必要があります。 ○　圏域の医療資源を守り、必要な時に必要な医療が受けられるようにするため、住民一人ひとりが医療資源には限りがあることを理解し、行動することが求められます。 ○　働き方改革の推進のため、医師など医療従事者の負担軽減のための取り組みが求められています。	**（在宅医療の提供体制）** ○　関係者の連携や研修により、在宅医療を担う多職種の連携と人材育成を図り、在宅医療の推進に努めます。 **（地域における連携体制の推進）** ○　宮古サーモンケアネットの活用などによる連携を通じ、多職種協働と役割分担を進め、地域包括ケアシステムと地域医療構想の構築を進めます。 ○　認知症に対する正しい知識の普及を図るとともに、認知症サポーターと関係機関の連携を図り、認知症の人とその家族を支援する取組を推進します。 **（医療人材の確保）** ○　中学生や高校生に向けた職場体験やセミナーを実施し、医療職を志す生徒を増やす取組を進めます。 ○　県立宮古高等看護学院卒業生の県内就職の支援を行います。 ○　医師を宮古圏の医療機関に招聘するために関係機関と連携し支援に努めます。 **（災害医療体制）** ○　災害発生の際には地域保健医療福祉調整本部を設置し、災害医療コーディネーターとともに、DMAT や日本赤十字社等の支援者及び医療機関、社会福祉施設、市町村災害対策本部などの関係者の連携・調整を進めます。 ○　日頃から災害発生の非常時を想定した訓練や研修を実施し、住民への災害対策の啓発に取り組みます。 **（感染症対策）** ○　新興感染症の感染拡大時に適切な医療提供体制を構築できるよう、研修・訓練の実施や連絡会議の開催を通じ、人材の育成及び関係機関との連携の強化を図ります。 **（地域の医療を守る取組）** ○　ＡＥＤなどの応急手当の普及を図るとともに、救急車の適正利用の啓発を継続して行います。 ○　医療機関の診療時間内での医療機関受診や救急への適正受診について、住民に対し普及啓発します。 ○　住民一人ひとりが自分の健康に関心を持って病気の予防や治療を行えるように支援、啓発をします。	【宮古市】 **（在宅医療の提供体制）** ○　地域で働く医療・介護職の質の向上を目指すため、多職種連携研修会を講義のみではなく、日常的に実施するケア等実技を含めた実践形式で実施。研修にあたり宮古高等看護学院及び圏域の認定看護師との連携体制を構築している。 ○　宮古地域介護資源ガイドブックの更新のため、介護事業所 108 ヶ所、訪問介護事業所７ヶ所にアンケートを実施。 ○「人生の最終段階についての理解･わたしの安心ノート」というテーマで住民への普及・啓発を実施。 **（地域における連携体制の推進）** ○　事業実施に合わせ相談窓口を周知。 ○　認知症初期集中支援チームの活動。 ○　職域、住民、小中学生、高校生向けに認知症サポーター養成講座の実施。 ○　スローショッピングの実施。 ○　認知症カフェの実施、認知症への理解の普及啓発。 ○　キャラバン・メイトの活動支援。 ○　認知症相談日の実施。 ○　チームオレンジの立ち上げ・活動支援。 ○　本人ミーティングの実施。 ○　Ｒ６でサーモンケアネットが終了となったが、医療介護連携調整会議が再開し、参加している。 ○　多職種連携研修会の実施。 ○　宮古圏域における医療･介護関係者の相互間の理解を深め、また課題を検討するサポート会議や「医療と介護のミニ広報」を定期的に発行。 ○　介護を行っている家族のためのリフレッシュと交流を目的に「介護家族のリフレッシュ会」を毎月開催。 **（医療人材の確保）** ○　医師、看護師及び歯科衛生士の確保については、令和７年度より奨学資金貸付の対象に歯科衛生士を含めたことから、県内の高校及び予備校への訪問や県内外の大学等に	【宮古市】 **（在宅医療の提供体制）** ○　地域で働く医療・介護職の質の向上を目指すため、多職種連携研修会を講義のみではなく、日常的に実施するケア等実技を含めた実践形式で実施。研修にあたり宮古高等看護学院及び圏域の認定看護師との連携体制を構築している。 ○　宮古地域介護資源ガイドブックを発行予定。 ○　在宅及び入所施設における終末期の訪問診療等の実施に関するアンケート調査を実施。 ○「人生の最終段階についての理解・わたしの安心ノート」というテーマで住民への普及・啓発を実施。 **（地域における連携体制の推進）** ○　相談窓口の周知用パンフレットの作成・配布。 ○　認知症初期集中支援チームの活動。 ○　認知症支援者による連絡会の実施。 ○　職域、住民、小中学生、高校生向けに認知症サポーター養成講座の実施。 ○　スローショッピングの実施 ○　認知症の理解促進のための市民講演会実施。 ○　認知症カフェの実施、認知症への理解の普及啓発。 ○　キャラバン・メイトの活動支援。 ○　認知症相談日の実施。 ○　チームオレンジの立ち上げ・活動支援。 ○　本人ミーティングの実施。 ○　医療介護連携調整会議への参加。 ○　多職種連携研修会の実施。 ○　宮古圏域における医療･介護関係者の相互間の理解を深め、また課題を検討するサポート会議や「医療と介護のミニ広報」を定期的に発行。 ○　介護を行っている家族のためのリフレッシュと交流を目的に「介護家族のリフレッシュ会」を毎月開催。 **（医療人材の確保）** ○　医師、看護師及び歯科衛生士の確保については、県内の予備校への訪問や県内の高校や市内の中学校へポスターの送付を行い、市単独の奨学金制度である医師等養成奨学

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			パンフレットの送付を行い、市単独の奨学金制度である医師等養成奨学資金貸付制度の周知に努めています。令和７年度は、看護学生２名をあらたに奨学生として決定しました。 **（地域の医療を守る取組）** ○　市の公共施設に設置してあるＡＥＤについて、ホームページで、周知しています。 ○　県立宮古病院及び休日急患診療所の診療体制、医療機関の平日利用などを記載した市民向けのリーフレットを、広報みやこ令和７年７月 15 日号に合わせて市内全戸に配布しました。 【山田町】 **（在宅医療の提供体制）** ○　医師会主催の在宅医療人材育成研修事業である在宅医療研修会への参加。 **（地域における連携体制の推進）** ※　地域包括支援センター所管 ○　医療と介護包括ケア連絡会を開催するほか、開催内容等を共有し、医療・介護職員の相互理解や連携促進に向け、広報誌を発行 ○　もしものための安心ノートを活用し人生会議の普及啓発を図るため出前講座~~実施~~や講演会を開催 ○　認知症サポーター等の養成講座の開催のほか、チームオレンジの活動支援や認知症ケアパスの改訂、認知症カフェ等の開催 **（医療人材の確保）** ○　岩手県に対し県立山田病院の診療体制の充実について要望 ○　山田町の地域医療を守る会会報・講演会 ○　看護学生の地域看護学実習の受け入れ ○　医師を町内医療機関に招聘するための町補助金を整備するとともに、周知と支援に努めた。 **（地域の医療を守る取組）** ○　町民一人ひとりが自分の健康に関心を持って病気の予防や治療を行えるよう、支援、啓発を実施。 ○　山田町の地域医療を守る講演会･懇談会を県立山田病院と共催で実施。救急車の適正利用、地域医療を守るための意識啓発を行った。	資金貸付制度の周知に努めています。令和８年度は、医学生１名、看護学生３名、歯科衛生士養成機関学生１名をあらたに奨学生として決定しました。 **（地域の医療を守る取組）** ○　市の公共施設に設置してあるＡＥＤについて、ホームページで、周知しています。 ○　県立宮古病院及び休日急患診療所の診療体制、医療機関の平日利用などを記載した市民向けのリーフレットを、広報みやこ令和８年８月１日号に合わせて市内全戸に配布する。 【山田町】 **（地域における連携体制の推進）** ※　地域包括支援センター所管 ○　医療と介護の相互理解、連携強化を目的に、医療と介護包括ケア連絡会の開催及び広報誌の発行 ○　もしものための安心ノートを活用した人生会議に関する普及啓発を実施。 ○　認知症サポーター等の養成講座の開催のほか、チームオレンジの活動支援や認知症カフェ等の開催 **（医療人材の確保）** ○　岩手県に対し県立山田病院の診療体制の充実について要望 ○　看護学生の地域看護学実習の受け入れ ○　医師を町内医療機関に招聘するための町補助金の周知と支援に努める。 **（地域の医療を守る取組）** ○　町民一人ひとりが自分の健康に関心を持って病気の予防や治療を行えるように支援、啓発を実施。 ○　山田町の地域医療を守る講演会･懇談会を県立山田病院と共催で実施した。地域医療を守るための意識啓発を行った。

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			【岩泉町】 **（在宅医療の提供体制）** ○　地域ケア会議などで必要な情報を共有し、関係者の連携により在宅医療の推進に努めた。 ○　町民向けの ACP 講演会を実施した。 ○　施設職員・地域住民に対して ACP の普及啓発の出前講座を開催した。 ○　わたしの生きるノートの紹介・配布をした。 ○　身寄りのない方への支援について医療介護関係者と検討した。 **（地域における連携体制の推進）** ○　認知症サポーター養成講座を実施した。 ○　チームオレンジの結成と活動支援を行った。 ○　認知症カフェを事業所やチームオレンジと連携して開催した。 ○　認知症ケアパスの改訂。 ○　認知症ケアパスを活用した普及啓発。 ○　認知症初期集中支援チームの活動 **（災害医療体制）** ○　災害発生に備えて、関係者間で初動の確認を行った。 ○　災害発生に備えて、災害時の対応の振り返りなど関係者の研修会を行った。 **（医療人材の確保）** **○　中学生や高校生に向けて、医療介護福祉職の魅力発信のリーフレットを配布。** **○　町や各事業所の奨学金制度等の紹介を行った。** **○　小学生・中学生・高校生向けの医療介護福祉職の魅力発信のリーフレットを更新作成した。** **○　町内事業所の職員充足状況を確認した。** **（地域の医療を守る取組）** ○　高齢者自身の体力の維持向上を図るため、いきいき百歳体操の取り組みを推進した。また、交流により心の健康も意識付ける取り組みを行なった。 ○　町民が自分の健康に関心を持って病気の予防や治療を行えるよう、支援、啓発を実施した。 【田野畑村】 **（在宅医療の提供体制）** ○　宮古圏域医療介護連携調整会議、久慈地域医療と会議の	【岩泉町】 **（在宅医療の提供体制）** ○　地域ケア会議などで必要な情報を共有し、関係者の連携により在宅医療の推進に努める。 ○　町民向けの ACP 講演会を実施する。 ○　施設職員・地域住民に対して ACP の普及啓発の出前講座を開催する。 ○　わたしの生きるノートの紹介・配布をする。 ○　身寄りのない方への支援について医療介護関係者と検討し、ガイドラインを作成する。 **（地域における連携体制の推進）** ○　認知症サポーター養成講座を実施する。 ○　チームオレンジの結成と活動支援を行う。 ○　認知症カフェを事業所やチームオレンジと連携して開催する。 ○　認知症の人の家族の会を開催した。 ○　認知症ケアパスを活用した普及啓発。 ○　認知症初期集中支援チームの活動 **（災害医療体制）** **○　災害発生時に備えて訓練を実施する。** ○　災害発生に備えて、災害時の対応の振り返りなど関係者の研修会を行う。 **（医療人材の確保）** **○　小学生・中学生・高校生向けの医療介護福祉職の魅力発信のリーフレットを配布した。** **○　町や各事業所の奨学金制度等の紹介を行った。** **○　町内事業所の職員充足状況を確認した。** **（地域の医療を守る取組）** ○　高齢者自身の体力の維持向上を図るため、いきいき百歳体操の取り組みを推進する。また、交流により心の健康も意識付ける取り組みを行う。 ○　町民が自分の健康に関心を持って病気の予防や治療を行えるよう、支援、啓発を実施する。 ○　町ホームページで村内のＡＥＤ 設置箇所を掲載する。 【田野畑村】 **（在宅医療の提供体制）** ○　宮古圏域医療介護連携調整会議、久慈地域医療と会議の

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			連携情報交換会の会議への出席。 ○　県やいきいき岩手支援財団、医師会等主催の在宅医療に関連した研修会への参加。 ○　地域ケア会議を、在宅医療を担う地域の専門職や行政職の連携の場とし、研修会を開催する。 **（地域における連携体制の推進）** ○　認知症初期集中支援チーム員会議への出席と、その会議において圏域の地域包括支援センターとの連携を図る。 ○　孫世代のための認知症講座　受講者　小学生 12 名 ○　認知症サポーター養成講座実施　　修了者 15 名 ○　認知症カフェ実施予定　　全４か所 計４回 ○　介護予防ボランティア養成講座実施 １回開催　修了者 11 名 ○　介護予防ボランティアフォローアップ講座実施 １回開催　受講者 15 名 ○　介護職員初任者研修実施 受講者４名　　修了者３名 **（医療人材の確保）** ○　村広報により奨学生募集（周知）を実施した。 ○　村診療所において、医学生等の見学・視察の受け入れを積極的に行います。 **（災害医療体制）** ○　災害医療コーディネーターと連携・調整し、ＤＭＡＴ、日本赤十字社、 日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会、民間医療機関等の協力を得ていく。 **（感染症対策）** ○　基本的な感染症対策の他、感染症に関する正しい知識の普及啓発を行った。 **（地域の医療を守る取組）** ○　村ホームページで村内のＡＥＤ 設置箇所を掲載。消防本部ホームページと同様にｅ-ラーニングの活用について村ホームページに掲載する等の普及活動を実施。 ○　訪問等の際に適切な救急車利用の啓発普及を行う。 ○　訪問等の機会に医療機関の適正利用について随時啓発を行う。 【消防本部】 **（災害医療体制）** ○　災害発生時に適切な救助救急対応を行うため、関係機関との連絡体制を緊密にする。	連携情報交換会の会議への出席。 ○　県やいきいき岩手支援財団、医師会等主催の在宅医療に関連した研修会への参加。 ○　地域ケア会議を、在宅医療を担う地域の専門職や行政職の連携の場とし、研修会を開催する。 **（地域における連携体制の推進）** ○　認知症初期集中支援チーム員会議への出席と、その会議において圏域の地域包括支援センターとの連携を図る。 ○　孫世代のための認知症講座　受講者　小学生 19 名 ○　認知症サポーター養成講座実施 ○　認知症カフェ実施予定　　全４か所 計４回 ○　介護予防ボランティア養成講座実施 １回開催 ○　介護予防ボランティアフォローアップ講座実施 １回開催 **（医療人材の確保）** ○　村広報により奨学生募集（周知）を行う。 ○　村診療所において、医学生等の見学・視察の受け入れを積極的に行います。 **（災害医療体制）** ○　災害医療コーディネーターと連携・調整し、ＤＭＡＴ、日本赤十字社、 日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本看護協会、民間医療機関等の協力を得ていく。 **（感染症対策）** ○　基本的な感染症対策の他、感染症に関する正しい知識の普及啓発を行う。 **（地域の医療を守る取組）** ○　村ホームページで村内のＡＥＤ 設置箇所を掲載する。消防本部ホームページと同様にｅ-ラーニングの活用について村ホームページに掲載する等の普及活動を行う。 ○　訪問等の際に適切な救急車利用の啓発普及を行う。 ○　訪問等の機会に医療機関の適正利用について随時啓発を行う。 【消防本部】 **（災害医療体制）** ○　災害発生時に適切な救助救急対応を行うため、関係機関との連絡体制を緊密にする。

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			（感染症対策） ○　感染拡大時に適切な救急対応を行うため、関係機関との連絡体制を緊密にする。 **（地域の医療を守る取組）** ○　応急手当講習（救急講習会）状況（R8.3.31 現在） 実施回数　　158 回 受講者数　2,429 名 ○　ｅ-ラーニング活用 Ｒ７年度　26 名が活用 ○　ＡＥＤ設置場所については、救急講習会等の機会を捉え継続し広報を実施する。（当消防本部ホームページ及び応急手当講習テキストに「日本救急医療財団全国ＡＥＤマップＱＲコード」が掲載されている） ○　24 時間利用可能な場所については、今後も検討を要す。（「日本救急医療財団全国ＡＥＤマップＱＲコード」に利用可能時間も掲載されている） ○　全国版救急受診アプリ、小児電話相談の普及啓発を図りつつ、救急講習会等の機会を捉え啓発を図る。 ○　救急車適正利用 PR ポスターの掲示やデジタルサイネージを表示する。 【医師会】 **（在宅医療の提供体制）** ○　一般診療科における認知症の初期対応知識向上のための研修会の開催　実績：開催回数 1 回、参加人数 13 名 ○　岩手県医師会在宅医療待機支援事業への参加 **（地域における連携体制の推進）** ○　管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力 **（医療人材の確保）** ○　在宅医療人材育成研修事業である在宅医療研修会の開催　実績：開催回数 1 回、参加人数 16 名 ○　医療機関における普及啓発（看護師・准看護師養成所 PR ポスターの掲示） **（感染症対策）** ○　各種感染症に対する早期発見･治療技術向上のための研修会等の開催及び学会等への参加	**（感染症対策）** ○　感染拡大時に適切な救急対応を行うため、関係機関との連絡体制を緊密にする。 **（地域の医療を守る取組）** ○　応急手当講習（救急講習会）状況（R8.5.31 現在） 実施回数　　9 回 受講者数　131 名 ○　ｅ-ラーニング活用 Ｒ８年度　活用なし ○　ＡＥＤ設置場所については、救急講習会等の機会を捉え継続し広報を実施する。（当消防本部ホームページ及び応急手当講習テキストに「日本救急医療財団全国ＡＥＤマップＱＲコード」が掲載されている） ○　24 時間利用可能な場所については、今後も検討を要す。（「日本救急医療財団全国ＡＥＤマップＱＲコード」に利用可能時間も掲載されている） ○　全国版救急受診アプリ、岩手県救急安心センター（＃7119）及び小児電話相談の普及啓発を図りつつ、救急講習会等の機会を捉え啓発を図る。 ○　救急車適正利用 PR ポスターの掲示やデジタルサイネージを表示する。 【医師会】 **（在宅医療の提供体制）** ○　一般診療科における認知症の初期対応知識向上のための研修会の開催 ○　岩手県医師会在宅医療待機支援事業への参加 **（地域における連携体制の推進）** ○　管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力 **（医療人材の確保）** ○　医療機関における普及啓発（看護師・准看護師養成所 PR ポスターの掲示） **（災害医療体制）** ○　災害時医療救護活動の再確認、会員間における災害時連絡網の見直し **（感染症対策）** ○　各種感染症に対する早期発見･治療技術向上のための研修会等の開催及び学会等への参加

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			実績：開催回数１回、参加人数 14 名 **（地域の医療を守る取組）** ○　宮古地域メディカルコントロール協議会への参加協力 ○　休日急患診療所への医師の派遣　実績：派遣回数 70 回 ○　医療機関における普及啓発（救急蘇生法普及啓発用ポスターの配付及び掲示） ○　ホームページによる情報発信 【歯科医師会】 **（在宅医療の提供体制）** ○　在宅歯科訪問治療の推進 **（医療人材の確保）** ○　医療・福祉などの多職種との連携 歯科医療において歯科衛生士・歯科技工士の確保が困難な状況が続いている ○　関係機関との連携 ○　奨学金等の周知 ○　再就職の推進 **（災害医療体制）** ○　関係機関との連携、災害訓練に参加 **（感染症対策）** ○　感染予防の講習会の参加・研修、関係機関との連携を行う。 **（地域の医療を守る取組）** ○　AED の設置している歯科医院を情報提供 ○　HP や広報等から歯科における祝日診療の情報提供 【薬剤師会】 ○　医薬品情報や病態などに関しての研修会を実施することで、薬剤師一人一人の知識や意識を向上。 ○　医療資源の少ない地域ですが、医薬品の流通不良に対して、薬局間での医薬品の小分け販売等で対応。 ○　医師会、歯科医師会、介護支援専門員連絡協議会などの関係団体との連携や情報共有。 **（医療人材の確保）** ○　小学生等の職業体験イベントに参加し、薬剤師の資格についての啓発活動を実施。将来の宮古地域の薬剤師の発掘。 【看護協会】	**（地域の医療を守る取組）** ○　宮古地域メディカルコントロール協議会への参加協力 ○　休日急患診療所への医師の派遣 ○　医療機関における普及啓発（救急蘇生法普及啓発用ポスターの配付及び掲示） ○　ホームページによる情報発信 【歯科医師会】 **（在宅医療の提供体制）** ○　在宅歯科訪問治療の推進 **（医療人材の確保）** ○　医療・福祉などの多職種との連携 歯科医療において歯科衛生士・歯科技工士の確保が困難な状況が続いている ○　関係機関との連携 ○　奨学金等の周知 ○　再就職の推進 **（災害医療体制）** ○　関係機関との連携、災害訓練に参加 **（感染症対策）** ○　感染予防の講習会の参加・研修、関係機関との連携を行う。 **（地域の医療を守る取組）** ○　AED の設置している歯科医院を情報提供 ○　HP や広報等から歯科における祝日診療の情報提供 【薬剤師会】 ○　医薬品情報や病態などに関しての研修会を実施することで、薬剤師一人一人の知識や意識を向上。 ○　医療資源の少ない地域ですが、医薬品の流通不良に対して、薬局間での医薬品の小分け販売等で対応。 ○　医師会、歯科医師会、介護支援専門員連絡協議会などの関係団体との連携や情報共有。 **（医療人材の確保）** ○　小学生等の職業体験イベントに参加し、薬剤師の資格についての啓発活動を実施。将来の宮古地域の薬剤師の発掘。 【看護協会】

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			該当なし 【県立宮古病院】 **（地域における連携体制の推進）** ○　介護予防のための地域ケア個別会議への出席 ○　中学生職場体験の受入れ　８名 ○　ふれあい看護体験の開催　34 名 ○　各職種の実習生受け入れの継続　94 名 ○　高校生向けの医療職進路選択セミナー開催への協力 開催：R8.1.26　参加者 46 名 【宮古第一病院】 **（地域における連携体制の推進）** ○　医療と介護のサポート会議出席 ○　医療と介護の連携委員会出席 ○　宮古地区介護認定審査会出席 **（看護職員の確保）** ○　入職者がなく、施設基準を維持するのが厳しくなり、紹介業者や応援ナースから看護職員を採用検討 ○　当院ホームページを見直し、ＰＲしていきたいと考えています。 ○　岩手県看護協会への働きかけは継続 ○　ハローワークでの説明会などに参加 ○　高校生インターンシップの実施 ○　学生の職場体験の受け入れ （リハビリ専門職の確保） ○　リハビリ学生の実習の受け入れは、感染症対策をして人数制限をしながら継続しています。 ○　オンライン説明会の実施 ○　学校、キャリアセンターへの情報提供 ○　全国への資料送付	該当なし 【県立宮古病院】 **（地域における連携体制の推進）** ○　介護予防のための地域ケア個別会議への出席 ○　中学生職場体験の受入れ（9 月以降実施） ○　ふれあい看護体験の開催　　30 名 ○　各職種の実習生受け入れの継続　72 名 ○　中高校生向けの医療職進路選択セミナー開催への協力 開催予定：R8.8.5 【宮古第一病院】 **（地域における連携体制の推進）** ○　医療と介護のサポート会議出席 ○　医療と介護の連携委員会出席 ○　宮古地区介護認定審査会出席 ○　介護予防事業情報交換会の出席 ○　地域ケア個別会議の出席 ○　みやこリハ.net 運営、情報交換会の開催 ○　宮古地域リハビリテーション連絡協議会の開催 ○　岩手県地域リハビリテーション広域支援センター連絡協議会の出席 （看護職員の確保） ○　入職者がなく、施設基準を維持するのが厳しくなり、紹介業者や応援ナースから看護職員を採用 ○　当院ホームページを見直し、ＰＲしていきたいと考えています。 ○　岩手県看護協会への働きかけは継続 ○　ふれあい看護体験開催　４名受け入れ ○　ハローワークでの説明会などに参加 ○　高校生インターンシップの実施 ○　学生の職場体験の受け入れ （リハビリ専門職の確保） ○　リハビリ体験会を開催、今年度は部活に励む高校生を対象としたストレッチや効果的な筋力トレーニングの指導を予定。 ○　学生の実習受け入れの人数制限は解除。感染対策自体は継続。 ○　学校、キャリアセンターへの情報提供 ○　全国への資料送付

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			○　対面面接 ○　病院見学 ○　就職説明会の参加 ○　ホームページの刷新 **（災害医療体制）** ○　院内でのＡＥＤ研修会を実施 【みなとホスピタル】 **（地域における連携体制の推進）** ○　宮古地区介護認定審査会、宮古地区障害支援区分認定審査会へ医師、精神保健福祉士、作業療法士を派遣している。 ○　「医療介護連携調整会議」に看護師・精神保健福祉士を派遣し、入退院のガイドライン作成や調整を行い、利用者にサービスが継続的かつ包括的に提供されるように行っている。 ○　管内市町村が実施する「認知症初期集中支援チーム」に医師・精神保健福祉士を派遣し、認知症が疑われる人や家族に対して初期の支援を包括的かつ集中的に行い早期の治療に結びつけている。 ○　宮古市の「認知症支援連絡会議」に継続参加し、認知症の支援のため連携及び情報共有している。 ○　西部包括支援センターと連携し、認知症カフェに看護師、介護福祉士、精神保健福祉士、作業療法士を継続派遣。テーマに合わせた講師も行った。 ○　R7 年度より「医療と介護のサポート会議」に精神保健福祉士が参加し、関係機関との相互理解を深めている。 **（医療人材の確保）** ○　看護師の奨学金制度を周知し、奨学生確保に努める。 ○　岩手県の看護師就職説明会、宮古市の就職説明会へ参加し、求人活動を行う。 ○　人材紹介会社へ複数依頼し、医師・看護職員・医療従事者の確保に努めている。 ○　県立宮古病院の臨床研修医制度、臨床研修医へ研修協力機関として、精神科の研修を行っている。 ○　看護師・作業療法士・精神保健福祉士を目指す学生の精神科臨床実習の場として実習指導を行っている。 ○　岩手県看護協会主催の地域における看護職員確保推進事業へ参加し協会、他施設と看護師確保・定着の取り組みについて意見交換を行っている。 ○　ホームページをリニューアルした。	○　対面面接 ○　病院見学（専門学生、大学生、高校生） ○　就職説明会の参加（オンライン、実地） ○　ホームページの刷新 **（災害医療体制）** ○　院内での心肺蘇生研修会を予定 【みなとホスピタル】 **（地域における連携体制の推進）** ○　宮古地区介護認定審査会、宮古地区障害支援区分認定審査会へ医師、精神保健福祉士、作業療法士を派遣している。 ○　「医療介護連携調整会議」に看護師・精神保健福祉士を派遣し、入退院のガイドライン作成や調整を行い、利用者にサービスが継続的かつ包括的に提供されるように行っている。 ○　管内市町村が実施する「認知症初期集中支援チーム」に医師・精神保健福祉士を派遣し、認知症が疑われる人や家族に対して初期の支援を包括的かつ集中的に行い早期の治療に結びつけている。 ○　宮古市の「認知症支援連絡会議」に継続参加し、認知症の支援のため連携及び情報共有している。 ○　西部包括支援センターと連携し、認知症カフェに看護師、介護福祉士、精神保健福祉士、作業療法士を継続派遣。依頼内容に応じた講師派遣を行う。 ○　「医療と介護のサポート会議」に精神保健福祉士が継続参加し、関係機関との相互理解を深める。 **（医療人材の確保）** ○　看護師の奨学金制度を周知し、奨学生確保に努める。 ○　岩手県の看護師就職説明会、宮古市の就職説明会へ参加し、求人活動を行う。 ○　人材紹介会社へ複数依頼し、医師・看護職員・医療従事者の確保に努めている。 ○　県立宮古病院の臨床研修医制度、臨床研修医へ研修協力機関として、精神科の研修を行っている。 ○　看護師・作業療法士・精神保健福祉士を目指す学生の精神科臨床実習の場として実習指導を行っている。 ○　ふれあい看護体験の開催 ○　市内高等学校　インターンシップの受入れ **○　ホームページに院内の取り組みを定期的に紹介した。**

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			（地域の医療を守る取組） ○　AED の設置案内を正面玄関扉へ掲示し、どなたでも利用できるように設置場所を待合室にしている。 ○　通院患者様へ救急車や休日急患診療所の適正利用を促し、指導を行っている。 【宮古山口病院】 **（地域における連携体制の推進）** ○　認知症疾患医療センターとして、関係機関との連携・支援に努め、認知症に関連した会議・講演会・研修会等へ積極的に人材派遣および参加をしていく **（医療人材の確保）** ○　研修医、看護師、作業療法士等の実習を受け入れ。 ○　看護学校、職業訓練センターへ講師派遣。 ○　ふれあい看護体験　　受入れ４名 中学校職場体験の実施　宮古西中学校２年生 ○　病院見学会の開催。 ○　県内外の就職説明会へ参加し、幅広く求人活動を行う。 ○　ホームページをリニューアルするとともに、SNS 等も活用し広報活動に取り組む。 **（災害医療体制）** ○　災害発生時には関係機関と連携し、患者の救護と医療提供の継続に努める。 **（感染症対策）** ○　関連機関と連携し、適切な医療提供体制を構築する。 ○　研修等への職員の参加。 **（地域の医療を守る取組）** ○　応急手当講習会の開催。 ○　AED の設置医療機関であることの掲示。 ○　救急車適正利用のための取り組みを推進。（全国版救急受診アプリおよび小児電話相談の普及啓発） 【県立山田病院】 **（在宅医療の提供体制）** ○　介護サービス事業者研修会（山田町主催）への講師派遣：医師１名派遣 ○　訪問診療件数の拡大：146件 ○　メディカルショートステイ入院（レスパイト入院）の受入れ継続：30 件 ○　退院前訪問の実施：（７件）	**（地域の医療を守る取組）** ○　AED の設置案内を正面玄関扉へ掲示し、どなたでも利用できるように設置場所を待合室にしている。 ○　通院患者様へ救急車や休日急患診療所の適正利用を促し、指導を行っている。 【宮古山口病院】 **（地域における連携体制の推進）** ○　認知症疾患医療センターとして、関係機関との連携・支援に努め、認知症に関連した会議・講演会・研修会等へ積極的に人材派遣および参加をしていく **（医療人材の確保）** ○　研修医、看護師、作業療法士等の実習を受け入れ。 ○　看護学校、職業訓練センターへ講師派遣。 ○　ふれあい看護体験、中学校職場体験の実施 ○　病院見学会の開催。 ○　県内外の就職説明会へ参加し、幅広く求人活動を行う。 ○　ホームページ、SNS を中心とした広報活動に取り組む。 **（災害医療体制）** ○　災害発生時には関係機関と連携し、患者の救護と医療提供の継続に努める。 **（感染症対策）** ○　関連機関と連携し、適切な医療提供体制を構築する。 ○　研修等への職員の参加。 **（地域の医療を守る取組）** ○　応急手当講習会の開催。 ○　AED の設置医療機関であることの掲示。 ○　救急車適正利用のための取り組みを推進。（全国版救急受診アプリおよび小児電話相談の普及啓発） 【県立山田病院】 **（在宅医療の提供体制）** ○　介護サービス事業者研修会（山田町主催）への講師派遣：医師１名派遣 ○　訪問診療件数の拡大：150件 ○　メディカルショートステイ入院（レスパイト入院）の受入れ継続：35 件 ○　退院前訪問の実施：（10件）

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			○　退院後訪問の実施：（７件） ○　訪問介護事業者との連携強化：意見交換会2回実施 **（地域における連携体制の推進）** ○　山田町包括ケア会議への参加：２回 ○　医療と介護包括ケア連絡会への参加：５回 ○　個別ケア会議：３回 ○　施設訪問　２施設 **（医療人材の確保）** ○　ふれあい看護体験の実施（地域の中・高生の積極的な受入れ）：高校生４名受入れ **（感染症対策）** ○　介護事業者等を対象とした研修会の開催：出前講座開催なし **（地域の医療を守る取組）** ○　山田町の地域医療を守る会及び山田町と連携し住民を対象とした講演会の開催：１回開催、医師が講演 ○　往診と訪問診療の違いについての周知：（院内掲示及び広報誌掲載） 【済生会岩泉病院】 **（在宅医療の提供体制）** ○　岩泉地域ケア会議へ参加する。5/21 参加。 ○　田野畑地域ケア会議へ参加する。4/9、7/2、10/1、11/5、1/7、2/4 参加。 **（地域における連携体制の推進）** ○　宮古圏域連携パス会議へ参加する。8/29、12/22、3/23 参加。 **（医療人材の確保）** ○　医師の確保に向けて岩手県や岩手医大、岩泉町と連携し情報共有を行う。年２回国保連と岩手県へ要望提出。 ○　インターンシップ、キャリア教育を活用し奨学金制度の周知を行う。7/7，7/8 実施。 ○　県内済生会との人事交流を行う。実施なし。 **（災害医療体制）** ○　済生会全体での災害時の連携強化を進める。9/6 実施。訓練不参加。 ○　宮古地域での連携強化を進める。9/6 実施。 **（感染症対策）** ○　発生時に医療体制を構築できるように関係機関との体制強化を進める。実績なし。	○　退院後訪問の実施：（10件） ○　訪問介護事業者との連携強化：介護施設訪問2回実施 **（地域における連携体制の推進）** ○　山田町包括ケア会議への参加：２回 ○　医療と介護包括ケア連絡会への参加：５回 ○　個別ケア会議：３回 ○　施設訪問　２施設 **（医療人材の確保）** ○　ふれあい看護体験の実施（地域の中・高生の積極的な受入れ）：６名受入れ（中学生１名　高校生５名） **（感染症対策）** ○　介護事業者等を対象とした研修会の開催:出前講座の開催　１回 **（地域の医療を守る取組）** ○　山田町の地域医療を守る会及び山田町と連携し住民を対象とした講演会の開催：１回開催、医師が講演 ○　レスパイト入院の受入れについて周知：（院内掲示及び広報誌掲載） 【済生会岩泉病院】 **（在宅医療の提供体制）** ○　岩泉地域ケア会議へ参加する。5/26 参加。 ○　田野畑地域ケア会議へ参加する。4/8、5/13、6/3 参加。 **（地域における連携体制の推進）** ○　宮古圏域連携パス会議へ参加する。未定。 **（医療人材の確保）** ○　医師の確保に向けて岩手県や岩手医大、岩泉町と連携し情報共有を行う。年２回国保連と岩手県へ要望提出。 ○　インターンシップ、キャリア教育を活用し奨学金制度の周知を行う。6/1、6/2、実施。7/2、7/3 予定。 ○　県内済生会との人事交流を行う。実施に向け検討中。 **（災害医療体制）** ○　済生会全体での災害時の連携強化を進める。未定。 ○　宮古地域での連携強化を進める。未定。 **（感染症対策）** ○　発生時に医療体制を構築できるように関係機関との体制強化を進める。未定。

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			○　職員の教育、訓練を実施して人材育成を進める。 研修会の実施 6/11、12/12 **（地域の医療を守る取組）** ○　救急フェアー及び救急医療研修会を開催し、住民に対し適正受診の普及啓発を行う。実施なし。 【宮古市社協】 **（医療人材の確保）** ○　看護学生および研修医実習の受入れ **（地域における連携体制の推進）** ○　地域包括支援センターで地域住民や高校生などを対象に認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の方への支援の仕方や理解を深めた **（地域の医療を守る取組）** ○　職員を対象にＡＥＤなどの応急手当研修を実施し、緊急時の使用方法を確認 【山田町社協】 **（在宅医療の提供体制）** ○　医療と介護包括ケア連絡会に参加して在宅医療の課題などを地域の事業所や病院、地域包括支援センターと協議や研修を行った。 **（地域における連携体制の推進）** ○　宮古サーモンケアネットを活用して多職種協働、地域包括ケアシステムへの推進に努めた。 **（災害医療体制）** ○　住民参加型山田町災害ボランティアセンター設置運営訓練を行い、日頃から災害発生時を想定した訓練や研修を実施し、住民への災害対策の啓発に取り組んだ。 **（感染症対策）** ○　新興感染症の感染拡大しないよう、感染予防対策の研修会へ参加し、人材育成に取り組んだ。 **（地域の医療を守る取組）** ○　AED は１台稼働可能。（日中のみ） ○　山田町の地域医療を守る会へ協力した。 【岩泉町社協】 **（感染症対策）** ○　本会が運営している介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所において BCP 研修会等を実施。	○　職員の教育、訓練を実施して人材育成を進める。 **（地域の医療を守る取組）**未定。 ○　救急フェアー及び救急医療研修会を開催し、住民に対し適正受診の普及啓発を行う。９月実施予定。 【宮古市社協】 **（医療人材の確保）** ○　看護学生および研修医実習の受入れ **（地域における連携体制の推進）** ○　地域包括支援センターで地域住民や高校生などを対象に認知症サポーター養成講座を実施し、認知症の方への支援の仕方や理解を深めた **（地域の医療を守る取組）** ○　職員を対象にＡＥＤなどの応急手当研修を実施し、緊急時の使用方法を確認 【山田町社協】 **（在宅医療の提供体制）** ○　医療と介護包括ケア連絡会に参加して在宅医療の課題などを地域の事業所や病院、地域包括支援センターと協議や研修を行う予定。 **（災害医療体制）** ○　住民参加型山田町災害ボランティアセンター設置運営訓練を行い、日頃から災害発生時を想定した訓練や研修を実施し、住民への災害対策の啓発に取り組む。 **（感染症対策）** ○　新興感染症の感染拡大しないよう、感染予防対策の研修会へ参加し、人材育成に取り組む。 **（地域の医療を守る取組）** ○　AED は１台稼働可能。（日中のみ） ○　山田町の地域医療を守る会への協力。 【岩泉町社協】 **（感染症対策）** ○　本会が運営している介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所において BCP 研修会等を実施。

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			（地域の医療を守る取組） ○　AED は３台稼働可能であり、今後、２台設置予定。 ※日中のみ利用 【田野畑村社協】 該当なし 【介護支援専門員協議会】 該当なし 【宮古高等看護学院】 ○　入学時、学生及び家族を対象として岩手県看護職員修学資金制度について説明、ホームページや学院案内にも同制度について掲載し、制度の目的について周知を図った。 ○　岩手県看護職員修学資金借用者は令和７年度 23 名（継続 13 名・新規 10 名）。借用者の県内就職を支援した。 ○　令和８年３月末時点で就職希望者21名のうち15名が県内就職内定、県内就職率 71.4％ ○　岩手県看護協会主催「宮古圏域看護管理者と教員による情報交換会」に参加（令和８年１月 10 日）、宮古圏域における看護職員確保の現状と課題、高校生の進路指導の課題、看護学生の就職先選択の傾向、新卒者確保の事例について共有・意見交換を実施した。 ○　令和７年７月 26 日（土）オープキャンパスに 116 名の参加があった。 ○　令和７年12月19日県立大槌高校で開催された進学説明会に参加、令和８年３月３日に宮古市民文化会館で開催された（株）さんぽう主催の進学説明会に参加し、看護の仕事の魅力や学院に関する情報を発信した。 ○　卒業生から離職や転職についての相談は令和７年は無かった。 【保健所】 （医療人材確保） ○　医療職進路選択セミナーの開催 管内高校年生の進路選択への動機づけを図ることを目的に、「医療職進路選択セミナー」を県立宮古病院にて実	（地域の医療を守る取組） ○　AED は５台稼働可能。※日中のみ利用 【田野畑村社協】 該当なし 【介護支援専門員協議会】 該当なし 【宮古高等看護学院】 ○　入学時、学生及び家族を対象として岩手県看護職員修学資金制度について説明、ホームページや学院案内にも同制度について掲載し、制度の目的について周知を図る。 ○　令和８年度岩手県看護職員修学資金の借用者 24 名（継続 17 名、新規７名）の県内就職を支援する。 ○　岩手県看護協会主催「宮古圏域看護管理者と教員による情報交換会」開催時は参加し、宮古圏域における看護職の現状や看護学生の就職の傾向等について情報交換を実施予定。 ○　令和８年７月 25 日（土）にオープンキャンパス開催予定。看護師を目指す高校生や社会人に学院の魅力や学びの特徴を発信し、また地域の方々との交流を通して地域とのつながりを深めることを目的に開催する。 ○　宮古圏域で開催される進学説明会に参加し、看護の仕事の魅力や学院に関する情報を発信する。 ○　県内・宮古圏域の医療施設の求人情報を学生に提供する。 ○　卒業生から離職や転職についての相談があった場合、岩手県看護協会ナースセンターやハローワーク宮古の看護のお仕事相談等について情報提供する。 【保健所】 （医療人材確保） ○　医療職進路選択セミナーの開催 管内高校年生及び中学生の進路選択への動機づけを図ることを目的に、「医療職進路選択セミナー」を県立宮古

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			施。参加者 44 名。（１月） ○　医療職紹介リーフレットの配布 上記セミナー参加者の高校生に医療職を紹介するリーフレットを配付。（１月） ○　医学部生の地域医療実習受入れ 岩手医科大学、獨協医科大学医学部生の地域医療実習の受入れを行い、地域医療の実情や保健所業務に関する講義、施設訪問を実施。（９月、10 月、11 月） ○　県立宮古病院臨床研修医受け入れ 県立宮古病院臨床研修医の地域保健研修の受け入れを行い、保健所業務を通じて地域保健に接する機会を提供する講義、施設訪問等を実施。（９月） **（災害医療体制）** ○　岩手医科大学災害時地域医療支援教育センターが開催する各種災害医療に関する研修に、保健所として参加。（計４つ）	病院にて実施。申込数 39 名。（８月） ○　医療職紹介リーフレットの配布 上記セミナー参加者の中学生及び高校生に医療職を紹介するリーフレットを改訂・配付。（８月） ○　医学部生の地域医療実習受入れ 岩手医科大学、獨協医科大学医学部生の地域医療実習の受入れを行い、地域医療の実情や保健所業務に関する講義、施設訪問等を実施。（９月、11 月） ○　県立宮古病院臨床研修医受け入れ 県立宮古病院臨床研修医の地域保健研修の受け入れを行い、保健所業務を通じて地域保健に接する機会を提供する講義、施設訪問等を実施。（７月） **（災害医療体制）** ○　岩手医科大学災害時地域医療支援教育センターが開催する各種災害医療に関する研修への参加。 ○　宮古地域災害医療連絡協議会の構成団体からなる、災害時連絡先リストの作成（更新）及び配布。
２　からだの健康づくり	○　児童・生徒の肥満割合が県平均を大きく上回っており、成人においてもメタボリックシンドローム割合や血圧リスクがある者の割合が上昇傾向にあります。 また、喫煙習慣のある者の割合の減少が見られないなど、生活習慣病予防のより一層の取組が必要です。 ○　肺がん、肝がん、心疾患、脳卒中などの年齢調整死亡率が高い水準となっています ○　がんの年齢調整死亡率が県平均より高い一方、がん検診受診率が低い状況にあります。 ○　令和 12(2030)年には 75 歳以上人口が 26%に達すると予想されており、高齢者への介護予防の取組が重要となってきています。	**（生活習慣病予防）** ○　若年期における適正体重を維持している者を増やすため、学校などの地域を巻き込んだ運動や食事などの生活習慣の改善に取り組みます。 ○　企業における健康経営の取組への支援を行うとともに、働き盛り世代に向けた肥満や高血圧などの改善に向けた生活習慣病予防の啓発活動を強化します。 ○　特定健診や各種がん検診の受診率向上と特定保健指導への積極的な参加を促し、早期発見、早期治療による発症・重症化予防を推進します。 ○　生活習慣病の予防、早期治療、社会復帰・再発予防に向け、関係機関と連携し、啓発などの取り組みを進めます。 (喫煙対策、受動喫煙対策) ○　喫煙者に対する禁煙支援を行うとともに、企業等と連携した事業所、飲食店における受動喫煙対策に取り組みます。 (高齢者の生活機能の保持) ○　ロコモティブシンドロームやフレイル予防のため、地域における高齢者を対象とした健康教室や自主活動を推進します。 (歯科保健の推進) ○　３歳児から 12 歳児の間に「う歯有病率」が大きく増加していることから、子ども世代への啓発を強化するととも	【宮古市】 **（生活習慣病予防）** ○　メタボリックシンドロームの改善を図り、生活習慣病を減少させるために、特定保健指導対象者に対して、生活習慣病リスクに応じて階層化された積極的支援及び動機付け支援による特定保健指導を実施しました。 (健診等受診率向上) ○　特定健診とがん検診のセット健診の実施、国保特定健康診査の個別健診の実施、健（検）診予約制の拡充を行い、受診しやすい環境整備に取り組みました。 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　特定健康診査や肺がん検診等の様々な機会を活用し、COPD に関する現状や COPD を予防するための生活習慣病の改善等の情報提供を行い、積極的に啓発活動を実施しました。 ○　喫煙習慣があるハイリスク者には、禁煙対策を勧めました。 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　通いの場の立ち上げや継続支援。 ○　シルバーリハビリ体操指導養成事業、体操指導の会「シルリハおらんど宮古の会」の活動支援。 ○　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施：市内全 11 圏域に対し、健康状態不明者対策、フレイル状態の把握、	【宮古市】 **（生活習慣病予防）** ○　メタボリックシンドロームの改善を図り、生活習慣病を減少させるために、特定保健指導対象者に対して、生活習慣病リスクに応じて階層化された積極的支援及び動機付け支援による特定保健指導を実施します。 (健診等受診率向上) ○　特定健診とがん検診のセット健診の実施、国保特定健康診査の個別健診の拡充、健（検）診予約制の拡充を行い、受診しやすい環境整備に取り組みます。 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　特定健康診査や肺がん検診等の様々な機会を活用し、COPD に関する現状や COPD を予防するための生活習慣病の改善等の情報提供を行い、積極的に啓発活動を実施します。 ○　喫煙習慣があるハイリスク者には、禁煙対策を勧めます。 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　通いの場の立ち上げや継続支援。 ○　シルバーリハビリ体操指導養成事業、体操指導の会「シルリハおらんど宮古の会」の活動支援。 ○　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施：市内全 11 圏域に対し、健康状態不明者対策、身体的フレイル、フレ

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
		に、成人歯科検診の普及、高齢者の口腔ケアなど、あらゆる世代における歯科保健の推進に取り組みます。	健康教育・健康相談の事業をそれぞれ実施。 **（歯科保健の推進）** ○　妊娠期から高齢期まで、全世代に対して歯科健康診査受診の機会を提供し、歯科保健指導や歯科健康教育等で歯科に関する知識の普及啓発を行う等切れ目のない取り組みを推進しました。 【山田町】 **（生活習慣病予防）** ○　各種健康教室や講演会、脳卒中予防教室、生活習慣病予防教室、健康運動教室、特定保健指導を継続。適宜個別対応。 ○　特定健診会場での特定保健指導初回面接を実施。若年者への働きかけを強化。 ○　乳幼児期親子や児童、生徒等を対象に成長発達段階に適した健全な食生活の推進を実施。 ○　健診結果で基準値外の生活習慣病ハイリスクの方を対象に訪問し、生活習慣改善の指導を実施。 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　町広報誌に関連記事掲載。 ○　庁舎内に禁煙、受動喫煙に関するポスター掲示。 ○　妊娠届出時に受動喫煙、禁煙について指導。 ○　乳幼児健診で禁煙、受動喫煙について指導。 **（高齢者の生活機能の保持）** ※　地域包括支援センター所管 ○　通いの場の立ち上げ支援・継続支援 ○　シルバーリハビリ体操の普及啓発、シルバーリハビリ指導者の養成・育成支援 ○　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の実施 **（歯科保健の推進）** ○　町広報誌に、歯科保健の普及啓発記事掲載。 ○　妊娠届出時に、妊婦歯科健診無料券１枚を交付。 ○　乳幼児健診で歯科医師による歯科健診を実施。フッ素塗布実施しフロス配布、栄養士による個別栄養指導実施。 ２歳、３歳児健診、年長児を対象に、歯科健診受診券（無料）交付。 ○　保育施設、小学校でフッ化物洗口実施。	イル状態の把握、健康教育・健康相談の事業をそれぞれ実施。また、介入圏域を限定し、低栄養、服薬（多剤）の事業を実施予定。 **（歯科保健の推進）** ○　妊娠期から高齢期まで、全世代に対して歯科健康診査受診の機会を提供し、歯科保健指導や歯科健康教育等で歯科に関する知識の普及啓発を行う等切れ目のない取り組みを推進します。 【山田町】 **（生活習慣病予防）** ○　各種健康教室や講演会、脳卒中予防教室、生活習慣病予防教室、健康運動教室、特定保健指導を継続。適宜個別対応。 ○　特定健診会場での特定保健指導初回面接を実施。若年者への働きかけ強化。 ○　乳幼児期親子や児童、生徒等を対象に成長発達段階に適した健全な食生活の推進を実施。 ○　健診結果で基準値外の生活習慣病ハイリスクの方を対象に訪問し、生活習慣改善の指導を実施。 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　町広報誌に関連記事掲載。 ○　庁舎内に禁煙、受動喫煙に関するポスター掲示。 ○　妊娠届出時に受動喫煙、禁煙について指導。 ○　乳幼児健診で禁煙、受動喫煙について指導。 **（高齢者の生活機能の保持）** ※　地域包括支援センター所管 ○　通いの場の立ち上げ支援・継続支援 ○　シルバーリハビリ体操の普及啓発、シルバーリハビリ指導者の養成・育成支援 ○　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業の実施 **（歯科保健の推進）** ○　町広報誌に、歯科保健の普及啓発記事掲載。 ○　妊娠届出時に、妊婦歯科健診無料券１枚を交付。 ○　乳幼児健診で歯科医師による歯科健診を実施。フッ素塗布実施しフロス配布、栄養士による個別栄養指導実施。 ２歳、３歳児健診、年長児を対象に、歯科健診受診券（無料）交付。 ○　保育施設、小学校でフッ化物洗口実施。中学校も導入予定（希望者のみ）。

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			【岩泉町】 **（生活習慣病予防）** ○　特定保健指導、健診結果説明会、高血圧・糖尿病に重点を置いた保健指導した。 ○　体成分分析装置 InBody を活用した保健指導を実施した。（特定保健指導対象者、高齢者、児童生徒） ○　生活習慣病予防のための食生活改善について普及啓発を行った。（成人、岩泉高校３年生） ○　幼少期から望ましい生活習慣を習得できるよう、個別指導及び、離乳食教室や幼児健診で健康教育を実施した。 ○　がん検診を無償とし、ポスター掲示（地区公民館掲示板等）、広報やぴーちゃんねっと等で啓発、検診カレンダーの全世帯配布、未受診者へのハガキ発送、休日実施、他の検診との組み合わせを実施した。 ○　特定健診受診率向上対策として、未受診者への個別通知（未受診者対策の実績がある業者に委託。AI とソーシャルマーケティングを活用し、その人の状態に合わせた個別ハガキを発送）した。 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　喫煙対策及び受動喫煙対策にかかる普及啓発を実施した。（ポスター掲示等） **（高齢者の生活機能の保持）** ○　介護予防教室の実施やいきいき百歳体操の自主活動支援を行った。 ○　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組みとして、介護予防教室やいきいき百歳体操の自主活動団体にフレイル予防の講話や健康相談を実施した。 **（歯科保健の推進）** ○　乳幼児期からのむし歯予防及び口腔機能向上対策を目的とし、健康教育、健康相談を実施した。 ○　こども園及び小中学校において、永久歯のむし歯予防を目的に希望者を対象にフッ化物洗口を実施した。 ○　成人期以降の歯周病予防を目的に歯科健診を実施した。（妊婦・節目年齢・75 歳到達者） ○　成人期以降の口腔フレイル予防及び歯周病予防を目的	【岩泉町】 **（生活習慣病予防）** ○　特定保健指導、健診結果説明会、高血圧・糖尿病に重点を置いた保健指導する。 ○　体成分分析装置 InBody を活用した保健指導を実施する。（特定保健指導対象者、高齢者、児童生徒） ○　生活習慣病予防のための食生活改善について普及啓発を行う。（成人、岩泉高校３年生） ○　幼少期から望ましい生活習慣を習得できるよう、個別指導及び、離乳食教室や幼児健診で健康教育を実施する。 ○　がん検診を無償とし、ポスター掲示（地区公民館掲示板等）、広報で啓発、検診カレンダーの全世帯配布、未受診者へのハガキ発送、休日実施、他の検診との組み合わせを実施する。 ○　特定健診受診率向上対策として、未受診者への個別通知（未受診者対策の実績がある業者に委託。AI とソーシャルマーケティングを活用し、その人の状態に合わせた個別ハガキを発送）する。 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　喫煙対策及び受動喫煙対策にかかる普及啓発を実施する。（ポスター掲示等） **（高齢者の生活機能の保持）** ○　介護予防教室の実施やいきいき百歳体操の自主活動支援を行う。 ○　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組みとして、介護予防教室やいきいき百歳体操の自主活動団体にフレイル予防の講話や健康相談を実施する。 **（歯科保健の推進）** ○　乳幼児期からのむし歯予防及び口腔機能向上対策を目的とし、健康教育、健康相談を実施する。 健康教育（乳幼児健診等、こども園、小中学校） 健康相談（電話、随時、訪問） ○　こども園及び小中学校において、永久歯のむし歯予防を目的に希望者を対象にフッ化物洗口を実施する。 こども園（週５日法） 小中学校（週１日法） ○　成人期以降の歯周病予防を目的に歯科健診を実施する。（妊婦・節目年齢・75 歳到達者） ○　成人期以降の口腔フレイル予防及び歯周病予防を目的

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			に健康相談及び普及啓発を実施した。 【田野畑村】 **（生活習慣病予防）** ○　食事、運動、病態別にテーマを設けた健康教育を実施。村内６地区に加え、災害公営団地でも開催する。 ○　対象者への個別通知の他、広報・村ホームページ・公式LINE・防災無線で日程を周知する。 ○　健診の日程を２つに分けて実施したり、日曜開催を入れることで受診率向上を目指す。 ○　未受診者対策のため、子宮頸がん・乳がん・胃がん検診未申込者等へのはがき送付を実施。また、子宮頸がん・乳がん・胃がん・大腸がん検診の追加検診に合わせて、再度受検票を送付し、受診勧奨を行った。 ○　子宮頸がん・乳がん検診に合わせて、骨の健康度チェックを実施。骨粗鬆症について普及啓発を行った。 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　特定健診等の会場等に、禁煙を呼びかけるポスターを掲示。 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　運動による健康づくり教室を実施し、個々にあわせた運動プログラムを作成し、筋力低下予防と身体機能の維持向上を支援する。 ○　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取り組み ○　介護予防教室でのフレイル予防に関する講話 全 10 地区 **（歯科保健の推進）** ○　幼児期から学童期にかけてう歯が増加することから、子ども達へのう蝕予防活動を強化するとともに、高齢者の口腔ケアや口腔機能の低下を適切にチェックしオーラルフレイル予防につなげる。 【消防本部】 該当なし。 【医師会】 **（生活習慣予防）** ○　医療機関における血圧・コレステロール値・血糖値・体	に健康教育、健康相談及び普及啓発を実施する。 健康教育（希望団体） 健康相談（電話、随時、訪問） 【田野畑村】 **（生活習慣病予防）** ○　食事、運動、病態別にテーマを設けた健康教育を実施。村内６地区と災害公営団地２か所でも開催する。 ○　対象者への個別通知の他、広報・村ホームページ・公式LINE・防災無線で日程を周知する。 ○　健診の日程を２つに分けて実施したり、日曜開催を入れることで受診率向上を目指す。 ○　未受診者対策のため、子宮頸がん・乳がん・胃がん検診未申込者等へのはがき送付を実施。また、子宮頸がん・乳がん・胃がん・大腸がん検診の追加検診に合わせて、再度受検票を送付し、受診勧奨を行った。 ○　他の事業に合わせて、骨の健康度チェックを実施。骨粗鬆症について普及啓発を行った。 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　特定健診等の会場等に、禁煙を呼びかけるポスターを掲示。 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　運動による健康づくり教室を実施し、個々にあわせた運動プログラムを作成し、筋力低下予防と身体機能の維持向上を支援する。 ○　高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取り組み ○　介護予防教室での健康講話 全 10 地区 **（歯科保健の推進）** ○　幼児期から学童期にかけてう歯が増加することから、子ども達へのう蝕予防活動を強化するとともに、高齢者の口腔ケアや口腔機能の低下を適切にチェックしオーラルフレイル予防につなげる。 【消防本部】 該当なし。 【医師会】 **（生活習慣予防）** ○　医療機関における血圧・コレステロール値・血糖値・体

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			重の適正管理及び適切な飲酒に関する指導の実施 ○　産業医等による労働者の健康管理 ○　嘱託医及び学校医による幼児・児童・生徒の健康管理 ○　個別特定健診の実施 ○　各種疾患に対する早期発見･治療技術向上のための研修会等の開催及び学会等への参加 実績：開催回数８回、参加人数延べ 163 名 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　医療機関における禁煙・受動喫煙防止の普及啓発及び COPD に関する指導の実施 ○　医療機関における普及啓発（ポスターの掲示） **（高齢者の生活機能の保持）** ○　管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力 【歯科医師会】 **（生活習慣病予防）** ○　診療時に説明・指導 ○　診察室にポスター等の掲示 ○　歯科の重篤化の予防 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　診療時に説明・指導 ○　診察室にポスター等の掲示 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　在宅歯科訪問健診 ○　高齢者のオーラルフレイルの予防 **（歯科保健の推進）** ○　各ライフステージで歯科健診の受診率をアップする ○　乳幼児のむし歯ゼロを目指す ○　全身疾患と歯周病の関連性などの講演等の実施 【薬剤師会】 ○　患者に処方薬を交付する際、薬の正しい使い方だけではなく、生活習慣改善のアドバイスを合わせて行う。（運動によるコレステロールへのアプローチや、減塩による血圧へのアプローチ等。） ○　一般用医薬品の販売や相談を通して、生活の改善のアドバイスや受診勧奨を実施。 【看護協会】 **（生活習慣病予防）**	重の適正管理及び適切な飲酒に関する指導の実施 ○　産業医等による労働者の健康管理 ○　嘱託医及び学校医による幼児・児童・生徒の健康管理 ○　個別特定健診の実施 ○　各種疾患に対する早期発見･治療技術向上のための研修会等の開催及び学会等への参加 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　医療機関における禁煙・受動喫煙防止の普及啓発及び COPD に関する指導の実施 ○　医療機関における普及啓発（ポスターの掲示） **（高齢者の生活機能の保持）** ○　管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力 【歯科医師会】 **（生活習慣病予防）** ○　診療時に説明・指導 ○　診察室にポスター等の掲示 ○　歯科の重篤化の予防 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　診療時に説明・指導 ○　診察室にポスター等の掲示 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　在宅歯科訪問健診 ○　高齢者のオーラルフレイルの予防 **（歯科保健の推進）** ○　各ライフステージで歯科健診の受診率をアップする ○　乳幼児のむし歯ゼロを目指す ○　全身疾患と歯周病の関連性などの講演等の実施 【薬剤師会】 ○　患者に処方薬を交付する際、薬の正しい使い方だけではなく、生活習慣改善のアドバイスを合わせて行う。（運動によるコレステロールへのアプローチや、減塩による血圧へのアプローチ等。） ○　一般用医薬品の販売や相談を通して、生活の改善のアドバイスや受診勧奨を実施。 【看護協会】 **（生活習慣病予防）**

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			○　健康相談等においてリーフレットを用いて、生活習慣改善につなげる生活指導の実施 【県立宮古病院】 **（生活習慣病予防）** ○　住民健康講座 住民が最後まで住み慣れた地域で生活ができるよう、病院と住民との対話を通じて、地域医療への関心を高め、健康意識の醸成を図ることを目的として年３回開催済 開催実績：R7.12.16　田老公民館 R8.1.21　宮古市市民交流センター R8.2.17　宮古病院　総合待合ホール 参加人数：全３回計 103 名参加 ○　市民公開講座 がんに関する医療への関心を高め、がんに罹患した後、地域で暮らすことについて考える機会とすることを目的として年１回開催済 開催実績：R8.1.24　宮古市市民交流センター 参加人数：30 名参加 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　敷地内禁煙の周知徹底 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　地域公開研修会において救急看護認定看護師による救急疾患への講義を開催、その他、心電図の見方について研修会を行った。 R7.7.16　夏に潜む救急疾患への対応について R8.1.21　心電図の見方 **（歯科保健の推進）** ○　医科歯科連携対象患者の拡大による総合的な健康の維持を図る。 R７年度実績：340 件（外科 258 件、産婦人科 69 件、耳鼻咽喉科 1 件、整形外科 1 件、腎臓内科 4 件、泌尿器科 7 件）	○　令和８年５月９日　看護の日イベント 血圧測定　健康相談を行う ○　令和８年６月 20 日 講師：皮膚排泄ケア認定看護師による 「皮膚トラブルの予防と対処方法」研修会開催 ○　令和８年度 11 月予定 講師：呼吸器疾患認定看護師による 「誤嚥性肺炎予防と日常生活の留意点」研修会開催予定 【県立宮古病院】 **（生活習慣病予防）** ○　住民健康講座 住民が最後まで住み慣れた地域で生活ができるよう、病院と住民との対話を通じて、地域医療への関心を高め、健康意識の醸成を図ることを目的として年３回開催予定 開催予定：R8.10. 6　山田町中央公民館 R8.11.17　宮古市市民交流センター R9. 1.19　宮古病院　総合待合ホール ○　市民公開講座 がんに関する医療への関心を高め、がんに罹患した後、地域で暮らすことについて考える機会とすることを目的として年１回開催予定 開催予定：R9 年１月頃　宮古市市民交流センター **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　敷地内禁煙の周知徹底 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　宮古病院主催による地域公開研修会を通じて、地域の関係機関へ向けた、医療に関する知識向上、看護や介護の実践能力の向上及び継続的ケアに繋がるネットワークづくりを目的とした研修会の開催（全９回実施予定） **（歯科保健の推進）** ○　医科歯科連携対象患者の拡大による総合的な健康の維持を図る。 R８年度５月末時点実績：42 件（外科 33 件、産婦人科 8 件、脳神経外科 1 件）

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			【宮古第一病院】 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　医療機関及び介護保険施設・事業所職員に対する研修 第１回　リハビリ専門職向け研修会 「膝関節の評価と治療について」 令和７年９月６日(土)：47 名参加 第２回　介護保険施設等職員向け研修会 令和８年２月 10 日(火)開催予定 ○　一般住民のリハビリテーションに関する二次的相談窓口 ・地域包括支援センターからの相談要請に対応 ①地域の集まりで、腰痛予防についての講義 令和７年６月１日(日)　　参加人数：13 名 ②健康体操についての講義・実施 令和７年 12 月５日(金)　　参加人数：18 名 ・みやこリハ map の広域支援センターホームページへの掲載・関係機関への配布 ○　患者、家族の交流の場の設立、活動支援 ・認知症カフェでの協力・情報提供 ・難病疾患家族の会への協力・情報提供 ・高次脳機能障害家族の会への協力・情報提供 ○　宮古市事業 ①　一般介護予防活動支援事業 男性のための運動教室　計７回、講師として参加 ②　シルバーリハビリ体操３級指導者養成講習会 講師・運動補助として、計５日間参加 ③　介護予防のための地域ケア個別会議 助言者の派遣調整・助言者として、計 11 回参加 ④　シルバーリハビリ体操教室における体力測定支援 市内の教室 13 カ所に参加、23 カ所の体力測定後、各個人へ向けコメント送信 ○　山田町事業 ・地域リハビリテーション支援事業	【宮古第一病院】 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　医療機関及び介護保険施設・事業所職員に対する研修 第１回　リハビリ専門職向け研修会 「シルバーリハビリ体操について」 令和８年 11 月 14 日(土)を予定 ○　介護保険施設等職員向け研修会　依頼に応じ開催検討 ○　一般住民のリハビリテーションに関する二次的相談窓口 ・地域包括支援センターからの相談要請に対応予定。 今のところ依頼なし。 ・みやこリハ map の広域支援センターホームページへの掲載・関係機関への配布 ○　患者、家族の交流の場の設立、活動支援 ・認知症カフェでの協力・情報提供 ・難病疾患家族の会への協力・情報提供 ・高次脳機能障害家族の会への協力・情報提供 ○　宮古市事業 ①　一般介護予防活動支援事業 男性のための運動教室　講師として参加予定 令和８年５月 14 日(木)、７月 16 日(木) 10 月８日(木)、12 月３日(木)の計４日間 ②　シルバーリハビリ体操３級指導者養成講習会 講師・運動補助として、 嚥下：令和８年７月 28 日(木) 神経：令和８年８月５日(木)の計２日間 ③　介護予防のための地域ケア個別会議 助言者の派遣調整・助言者として、計 11 回参加 理学療法士：２名、作業療法士：１名、 言語聴覚士：１名派遣予定。 ④　シルバーリハビリ体操教室における体力測定支援 23 カ所の体力測定へ参加予定 ⑤　シルリハ体操指導者への体力測定に関する講義 令和８年５月 25 日(月)に開催予定。 ○　山田町事業 ①　シルバーリハビリ体操３級指導者養成講習会

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			内容：地域団体への体力測定・運動指導　21 団体に参加 ・シルバーリハビリ体操教室新規教室立ち上げ 介護予防についての講義　参加者：4 名 **（歯科保健の推進）** ○　成人歯科検診、歯科定期健診の実施 【みなとホスピタル】 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　シルバーリハビリ教室における体力測定等で支援するスタッフに作業療法士を派遣。 ○　岩手県作業療法士会宮古支部の事務局を構え、行政や広域支援センターからの介護予防事業の担い手としての作業療法士派遣を調整している。 【宮古山口病院】 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　宮古市かかりつけ医認知症対応力向上研修会 受講者 12 名 ○　歯科医師の認知症対応力向上研修会 受講者 13 名 ○　市町村認知症カフェでのミニ講座 （山田町、岩泉町）計 2 回　受講者計 30 名 ○　認知症グループホームオープンカフェでの講演 受講者 49 名 **（生活習慣病予防）** ○　生活習慣病の予防、早期治療、社会復帰・再発予防に向け、関係機関と連携し、啓発などの取り組みを進める。 **（歯科保健の推進）** ○　歯科衛生士による宮古管内小中学校等でのブラッシング指導の実施。 ・宮古市立山口小学校１・３・５年生 ・宮古第一中学校１年生 ・岩手県立恵風支援学校 ○　ライフステージに合わせた口腔衛生管理を行い、QOL 向上のために医療と連携して、歯科保健の推進に取り組む。 【県立山田病院】	講師・運動補助として、２日間参加予 ②　シルバーリハビリ体操教室における体力測定支援 19 カ所の体力測定へ参加予定 ○　岩泉町、田野畑村事業 ①　介護予防ボランティアフォローアップ講座 ※依頼に合わせて対応。 **（歯科保健の推進）** ○　成人歯科検診、歯科定期健診の実施 【みなとホスピタル】 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　シルバーリハビリ教室における体力測定等で支援するスタッフに作業療法士を派遣。 ○　岩手県作業療法士会宮古支部の事務局を構え、行政や広域支援センターからの介護予防事業の担い手としての作業療法士派遣を調整している。 【宮古山口病院】 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　前年度の実績を中心とした地域住民等への普及啓発、取り組みに関わる人材の育成を図る。 **（生活習慣病予防）** ○　生活習慣病の予防、早期治療、社会復帰・再発予防に向け、関係機関と連携し、啓発などの取り組みを進める。 **（歯科保健の推進）** ○　歯科衛生士による宮古管内小中学校等でのブラッシング指導の実施。 ○　ライフステージに合わせた口腔衛生管理を行い、QOL 向上のために医療と連携して、歯科保健の推進に取り組む。 【県立山田病院】

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			（生活習慣病予防） ○　糖尿病重症化・合併症予防教室（山田町との共催）への講師派遣：管理栄養士等４名派遣 ○　糖尿病予防講演会（山田町との共催）への講師派遣：医師１名派遣 ○　糖尿病教室の開催：１回開催 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　禁煙外来の実施 ○　受動喫煙に関するリスク等の周知：（院内掲示及び広報誌掲載） ○　「健康講座」（山田町主催）への講師派遣：　「タバコの影響について」、「禁煙外来」の紹介 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　介護サービス事業者研修会（山田町主催）への講師派遣：医師１名派遣 **（歯科保健の推進）** ○　歯科医院との連携推進（入院患者への診療、歯科衛生指導の実施）：実施件数１件 【済生会岩泉病院】 **（生活習慣病予防）** ○　ちょこっと健診の実施する。　10 件実施。 ○　町内学校において保健講話を実施する。105 名 11 月実施。 ○　町内福祉祭りに参加し、健康相談を実施する。7/26 実施。 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　禁煙外来の実施する。　２件。 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　岩泉町高齢者虐待防止ネットワークへ参加する。10/16 参加。 【宮古市社協】 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　敷地内全面禁煙、産業医による喫煙リスク衛生研修会を実施 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　デイサービス利用者へ PT 指導による機能訓練メニューを実施。歩行・握力テストを行い、機能維持、指先を使う運動、頭の体操で認知症予防に努める。	**（生活習慣病予防）** ○　糖尿病重症化・合併症予防教室（山田町との共催）への講師派遣：薬剤師、看護師、理学療法士、管理栄養士　４名派遣 ○　糖尿病教室の開催：６回開催 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　禁煙外来の実施 ○　受動喫煙に関するリスク等の周知：（院内掲示及び広報誌掲載） **（高齢者の生活機能の保持）** ○　介護サービス事業者研修会（山田町主催）への講師派遣：医師１名派遣 **（歯科保健の推進）** ○　歯科医院との連携推進（入院患者への診療、歯科衛生指導の実施）：実施件数１件以上を予定 【済生会岩泉病院】 **（生活習慣病予防）** ○　ちょこっと健診の実施する。８件実施。 ○　町内学校において保健講話を実施する　7/15 予定。 ○　町内福祉祭りに参加し、健康相談・講話の実施。参加予定。 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　禁煙外来の実施する。　１件実施。 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　岩泉町高齢者虐待防止ネットワークへ参加する。6/23 予定。 【宮古市社協】 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　敷地内全面禁煙 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　デイサービス利用者へ PT 指導による機能訓練メニューを実施。歩行・握力テストを行い、機能維持、指先を使う運動、頭の体操で認知症予防に努める。

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			○　高齢者サロンへレク用品を貸出し、運動機能の維持。各地域で作品展示会開催し創作活動の機会を創出。 **（歯科保健の推進）** ○　デイサービス利用者への口腔体操、口腔スポンジを使用したケアを実施し、機能維持、誤嚥性肺炎の予防。 【山田町社協】 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　町の委託事業として山田町介護予防・日常生活支援総合事業「通所型サービスA」を専従の介護福祉士２名、登録看護師１名の配置により実施した。 ロコモティブシンドロームを予防するために下肢筋力強化と身体バランス運動、誤嚥による肺炎を予防するための嚥下運動、脳トレ等を実施し心身状況の維持向上に取り組んだ。 ○　自主活動移行支援 町の委託事業である高齢者生活支援体制整備事業により、町内各地区の自主活動グループの立上げや健康づくり等の支援を行った。 ○　巡回なんでも相談所 待ち受け型相談受付に留まらず、アウトリーチ型の相談支援を実施した。 ○　町主催の「地域支え合い体制づくり事業連携調整会議」に出席し、出席関係機関・団体の情報交換及び個別ケースの情報共有に努め、行政等と連携した相談支援に取り組んだ。 【岩泉町社協】 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　施設内全面禁煙 【田野畑村社協】 該当なし 【介護支援専門員協議会】 該当なし 【宮古高等看護学院】 該当なし	○　高齢者サロンへレク用品を貸出し、運動機能の維持。各地域で作品展示会開催し創作活動の機会を創出。 **（歯科保健の推進）** ○　デイサービス利用者への口腔体操、口腔スポンジを使用したケアを実施し、機能維持、誤嚥性肺炎の予防。 【山田町社協】 **（高齢者の生活機能の保持）** ○　町の委託事業として山田町介護予防・日常生活支援総合事業「通所型サービスA」を専従の介護福祉士１名、介護職員１名、登録看護師１名、の配置により実施する。 ロコモティブシンドロームを予防するために下肢筋力強化と身体バランス運動、誤嚥による肺炎を予防するための嚥下運動、脳トレ等を実施し心身状況の維持向上に取り組む。 ○　自主活動移行支援 町の委託事業である高齢者生活支援体制整備事業により、町内各地区の自主活動グループの立上げや健康づくり等の実施の支援を行う。 ○　巡回なんでも相談所 待ち受け型相談受付に留まらず、アウトリーチ型の相談支援を実施する。 【岩泉町社協】 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** ○　施設内全面禁煙 【田野畑村社協】 該当なし 【介護支援専門員協議会】 該当なし 【宮古高等看護学院】 該当なし

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			【保健所】 **（生活習慣病予防）** ○　健康づくりキャンペーンの開催　３回実施 ○　健康的な食事推進マスター活動支援研修　１回実施 ○　健康管理機器貸与　　19 団体（延べ 940 名） ○　働き盛り年代への健康づくり支援 ・　働き盛り健康づくり出前講座　９回実施 ・　健康チャレンジマッチ　　１事業所実施 ○　栄養成分表示登録推進事業　新規３店登録 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** **○　施設管理者等への説明会の開催　１回実施** **○　禁煙・防煙リーダー研修会の開催　11 回実施** **（高齢者の生活機能の保持）** ○　高齢者を対象とした交流型健康づくり教室　２回実施 **（歯科保健の推進）** ○　歯科保健地域医療従事者研修会の開催　１回実施 ○　歯科保健実務者連絡会の開催　１回実施	【保健所】 **（生活習慣病予防）** ○　健康づくりキャンペーンの開催 １回実施　（８月以降　４回実施見込） ○　健康的な食事推進マスター活動支援研修 １回実施　（12 月頃　１回開催見込） ○　健康管理機器貸与（累計） ４団体（延べ　175 名）　※随時対応 ○　働きざかり年代への健康づくり支援 ・　働きざかりの健康づくり出前講座 ３回実施　※随時対応 ・　健康チャレンジマッチ　　※随時対応 ○　栄養成分表示登録推進事業　新規３店登録予定 **（喫煙対策、受動喫煙対策）** **○　施設管理者等への説明会の開催** **○　禁煙・防煙リーダー研修会の開催** **（高齢者の生活機能の保持）** ○　高齢者を対象とした交流型健康づくり教室 ２月開催見込 **（歯科保健の推進）** ○　歯科保健地域医療従事者研修会の開催 ○　歯科保健実務者連絡会の開催
３　こころの健康づくり	○　岩手県の令和４(2022)年の自殺死亡率は全国ワースト２位で、宮古圏域の自殺死亡率（表７）は県平均と比較しても高い水準にあります。また、近年では、働き盛り世代の 40 代男性の自殺が全体の２割と高い割合を示しています。 ○　ひきこもりは介入の機会を捉えることが難しく、地域社会から孤立し、当事者・家族の高齢化等に伴い、問題が深刻化した段階で顕在化する例が多いと考えられます。 ○　精神障害者保健福祉手帳の所持者数が年々増加傾向にあることから、限られた障害福祉サービスを活用しながら、地域で生活を支える取組が必要です。 ○　被災者の高齢化が進み、住環境の変化や社会情勢の悪化によるストレスに加え、新型コロナウイルス感染症による自粛生活により運動・交流の機会が減少し、社会的に孤立するリスクが懸念されることから、今後も継続的な支援が必要とされています。	**（自殺対策）** ○　メンタルヘルスの正しい知識と理解の普及啓発を進めるとともに、ゲートキーパー等の人材育成に取り組みます。 ○　事業所訪問や出前講座等を通じ、事業所におけるメンタルヘルス対策を推進します。 ○　生活困窮者等それぞれの実情に応じた適切な相談窓口に繋げられるよう、各関係機関とのネットワークの強化を図ります。 **（ひきこもり対策）** ○　ひきこもりの状況を早期に認知し、必要な相談や支援に結び付けることができるよう、住民を対象とした普及啓発に取り組みます。 ○　医療、保健、福祉、教育等の関係機関と連絡会や支援者を対象とした研修会の開催等により関係機関との連携強化及び支援者のスキルアップに取り組み、当事者や家族の相談・支援体制の強化を図ります。 **（地域生活支援）**	【宮古市】 **（自殺対策）** ○　誰も自殺に追い込まれることのない宮古市を目指し、取り組みを行いました。 ・　自殺対策を支える人材育成 ・　住民への啓発と周知 ・　生きることの促進要因への支援 ・　児童生徒の SOS の出し方に関する教育 ・　地域におけるネットワークの強化 **（被災者のこころのケア）** ○　こころの健康に悩みを抱えている人に対して、個別の相談に応じ、必要時適切な専門医療機関を受診し治療を受けられるように調整を行いました。 ○　関係機関と連携し、寄り添った支援を継続して行いました。 【山田町】 **（自殺対策）**	【宮古市】 **（自殺対策）** ○　誰も自殺に追い込まれることのない宮古市を目指し、取り組みを行います。 ・　自殺対策を支える人材育成 ・　住民への啓発と周知 ・　生きることの促進要因への支援 ・　児童生徒の SOS の出し方に関する教育 ・　地域におけるネットワークの強化 **（被災者のこころのケア）** ○　こころの健康に悩みを抱えている人に対して、個別の相談に応じ、必要時適切な医療につなぎます。 ○　関係機関と連携し、寄り添った支援を継続します。 【山田町】 **（自殺対策）**

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
		○　精神障がいに関する正しい知識と理解を促進し、障がいがある方も地域で安心して暮らすことができるように支援体制の強化に努め、それぞれの地域の実情や医療・福祉・介護資源を踏まえた「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を目指します。 **（被災者のこころのケア）** ○　こころのケアセンターや市町村等の関係機関と連携し、こころと体の健康づくりの取組を継続して行います。	○　山田町自殺対策計画に基づき、相談窓口や心の健康に関する知識の普及啓発物を庁内各課窓口へ設置、職域へ普及啓発物の配布。 ○　ゲートキーパー養成講座 **（ひきこもり対策）** ○　関係機関と連携し対応。 ○　研修会参加。 **（地域生活支援）** ○　20，30，40，50，60 歳を対象にうつスクリーニングを実施。健康面や精神面などに支援が必要な方をピックアップ。 ○　にも包括推進コア会議等への出席。 **（被災者のこころのケア）** ○　宮古地域こころのケアセンターと連携し、要フォロー者の対応継続 【岩泉町】 **（自殺対策）** ○　「岩泉町いのち支えあう自殺対策計画」に基づき、各種事業を実施した。 ・　相談窓口や心の健康に関する知識の普及啓発 ・　岩泉高校生へ「SOS の出し方教室」の実施 **（ひきこもり対策）** ○　訪問・電話等による状況確認 ○　支援関係者研修会 **（地域生活支援）** ○　医療・福祉関係機関と連携した支援を実施した。 **（被災者のこころのケア）** ○　被災者支援は通常の保健活動の中で実施した。 ○　こころのケアセンターと連携した、心の健康づくりの取組みを実施した。 【田野畑村】 **（自殺対策、ひきこもり対策、被災者のこころのケア）** ○　関係機関と連携し、メンタルヘルスのための知識や、ストレス解消法の普及啓発を推進する。 ○　心身の健康等に関する相談支援を行い、当事者や家族が早期に専門医療機関を受診し治療できるように、家族支援	○　山田町自殺対策計画に基づき、相談窓口や心の健康に関する知識の普及啓発物を庁内各課窓口へ設置、職域へ普及啓発物の配布。 ○　ゲートキーパー養成講座 **（ひきこもり対策）** ○　関係機関と連携し対応。 ○　研修会参加。 **（地域生活支援）** ○　20，30，40，50，60 歳を対象にうつスクリーニングを実施。健康面や精神面などに支援が必要な方をピックアップ。 ○　にも包括推進コア会議等への出席。 **（被災者のこころのケア）** ○　宮古地域こころのケアセンターと連携し、要フォロー者の対応継続 【岩泉町】 **（自殺対策）** ○　「岩泉町いのち支えあう自殺対策計画」に基づき、各種事業を実施する。 ・　相談窓口や心の健康に関する知識の普及啓発 ・　ゲートキーパー養成講座、相談支援関係者研修会、メンタルヘルス講演会 ・　岩泉高校生へ「SOS の出し方教室」の実施 **（ひきこもり対策）** ○　訪問・電話等による状況確認 ○　支援関係者との連携 **（地域生活支援）** ○　医療・福祉関係機関と連携した支援を実施する。 **（被災者のこころのケア）** ○　被災者支援は通常の保健活動の中で実施する。 ○　こころのケアセンターと連携した、心の健康づくりの取組みを実施する。 【田野畑村】 **（自殺対策、ひきこもり対策、被災者のこころのケア）** ○　関係機関と連携し、メンタルヘルスのための知識や、ストレス解消法の普及啓発を推進する。 ○　心身の健康等に関する相談支援を行い、当事者や家族が早期に専門医療機関を受診し治療できるように、家族支援

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			や関係機関との連絡調整を行う。 ○　事業実績 ・ゲートキーパー養成講座　１回 ・メンタルヘルス講座　１回 ・こころのケアパンフレット作成　全戸配布　２回 ・うつスクーリング　１回 ・こころのケアセンター巡回相談等個別相談　随時 **（地域生活支援）** ○　障がいがある方も地域で安心して暮らすことができるよう、関係機関との連携を図り、正しい知識の普及や情報提供等の支援を行う。 【消防本部】 **（自殺対策）** ○　会議・研修会への出席 ○　自殺対策リーフレット等の掲示 【医師会】 **（自殺対策）** ○　各種疾患に対する早期発見･治療技術向上のための研修会等の開催及び学会等への参加 実績：開催回数１回、参加人数 13 人 ○　管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力 ○　医療機関における普及啓発（ポスター掲示） **（ひきこもり対策、地域生活支援、被災者のこころのケア）** ○　管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力 【歯科医師会】 行政・医療・福祉機関と情報共有し連携を目指す **（自殺対策）** 診察時の患者観察やコミュニケーション **（ひきこもり対策）** 診察時の患者観察やコミュニケーション **（地域生活支援）** 障がい児・者への歯科健診、歯科治療を精神障がい児・者に拡大する **（被災者のこころのケア）** 診察時の患者観察やコミュニケーション 【薬剤師会】	や関係機関との連絡調整を行う。 ○　事業予定 ・ゲートキーパー養成講座　１回 ・メンタルヘルス講座　１回 ・こころのケアパンフレット作成　全戸配布　２回 ・うつスクーリング　１回 ・こころのケアセンター巡回相談等個別相談　随時 **（地域生活支援）** ○　障がいがある方も地域で安心して暮らすことができるよう、関係機関との連携を図り、正しい知識の普及や情報提供等の支援を行う。 【消防本部】 **（自殺対策）** ○　会議・研修会への出席 ○　自殺対策リーフレット等の掲示 【医師会】 **（自殺対策）** ○　各種疾患に対する早期発見･治療技術向上のための研修会等の開催及び学会等への参加 ○　管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力 ○　医療機関における普及啓発（ポスター掲示） **（ひきこもり対策、地域生活支援、被災者のこころのケア）** ○　管内市町設置の各種委員会、協議会等への参加協力 【歯科医師会】 行政・医療・福祉機関と情報共有し連携を目指す **（自殺対策）** 診察時の患者観察やコミュニケーション **（ひきこもり対策）** 診察時の患者観察やコミュニケーション **（地域生活支援）** 障がい児・者への歯科健診、歯科治療を精神障がい児・者に拡大する **（被災者のこころのケア）** 診察時の患者観察やコミュニケーション 【薬剤師会】

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			（自殺対策） ○　自殺対策を担う人材（ゲートキーパー）養成研修会 演題：患者に寄り添うゲートキーパー 開催日：11 月 19 日（水） 参加人数：16 名 【看護協会】 **（自殺対策）** ○　研修会参加 ○　宮古地域自殺未遂者支援検討会議への出席 ○　宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議への出席 ○　自殺対策リーフレットの掲示 **（ひきこもり対策）** ○　研修会参加 【県立宮古病院】 **（自殺対策）** ○　関係会議出席及び研修会参加 ・　宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議 ・　宮古市自殺対策連絡会 ・　宮古地域こころサポート連絡会 ○　自殺対策リーフレット配架及びポスター掲示 **（ひきこもり対策）** ○　関係会議出席及び研修会参加 ・　沿岸圏域自殺対策研修会（ひきこもり研修会） **（地域生活支援）** ○　関係会議出席及び研修会参加 （高齢・障害・児童・母子保健等） 【宮古第一病院】 該当なし 【みなとホスピタル】 **（自殺対策）** ○　精神保健相談へ医師を派遣し、対象者への早期支援を行っている。 ○　「宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議」「宮古地域こころサポート連絡会」「宮古地域自殺未遂者支援検討会議」へ参加し、管内の状況把握や関係機関との連携を図っている。	**（自殺対策）** ○　自殺対策を担う人材（ゲートキーパー）養成研修会 開催日時は未定。11 月頃に開催予定 【看護協会】 **取組予定なし** 【県立宮古病院】 **（自殺対策）** ○　関係会議出席及び研修会参加 ・　宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議 ・　宮古市自殺対策連絡会 ・　宮古地域こころサポート連絡会 ○　自殺対策リーフレット配架及びポスター掲示 **（ひきこもり対策）** ○　関係会議出席及び研修会参加 ・　沿岸圏域自殺対策研修会（ひきこもり研修会） **（地域生活支援）** ○　関係会議出席及び研修会参加 （高齢・障害・児童・母子保健等） 【宮古第一病院】 該当なし 【みなとホスピタル】 **（自殺対策）** ○　精神保健相談へ医師を派遣し、対象者への早期支援を行っている。 ○　「宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議」「宮古地域こころサポート連絡会」「宮古地域自殺未遂者支援検討会議」へ参加し、管内の状況把握や関係機関との連携を図っている。

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			○　盛岡医療圏として精神科救急医療体制整備事業へ参画している。 ○　アルコール健康障害に対する取組 ・　依存症専門医療機関として、リハビリテーションプログラムの実施（週 1 回）、未受診者・支援者も対象とした家族教室を継続実施（月１回） ・　支援者向け研修への講師派遣 ○　アルコール健康障害、薬物依存、ギャンブル依存などを対象とした依存症研修へ看護師・コメディカルが参加。 **（ひきこもり対策）** ○　精神保健福祉士を窓口とした相談対応。 ○　受診の相談があった際は、スピーディに対応できるよう体制を整える。 ○　支援中の家族等に対象と思われるケースがいる場合は、関係機関と連携し個人情報に留意しながら状況把握に努める。 **（地域生活支援）** ○　宮古圏域にも包括推進コア会議に、精神保健福祉士が継続して参加している。 ○　関係機関と連携・協力し、精神障がい者が地域で安心して暮らすことができる支援体制の構築に寄与する。 ○　こころの病気について理解を深め安心して生活できる環境づくりの推進を目的とした講演会へ精神科認定看護師を派遣している。 【宮古山口病院】 **（自殺対策・ひきこもり対策）** ○　宮古保健所事業「精神保健相談」への医師派遣。 ○　宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議、宮古地域こころのサポート連絡会、宮古地域自殺未遂者支援検討会議等に参加し、関係機関との連携を図り自殺予防に取り組む。 ○　宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議等に参加し関係機関との連携を図り自殺予防等に取り組む。 **（地域生活支援）** ○　依存症専門医療機関として、アルコール健康障害について本人や家族および関係者からの相談受付。 ○　盛岡医療圏として、精神科救急医療体制整備事業への参画。 **（被災者のこころのケア）** ○　宮古保健所事業「地域こころのケアセンター」への医師	○　盛岡医療圏として精神科救急医療体制整備事業へ参画している。 ○　アルコール健康障害に対する取組 ・　依存症専門医療機関として、リハビリテーションプログラムの実施（週 2 回開催）、未受診者・支援者も対象とした家族教室を継続実施（月１回） ・　支援者向け研修への講師派遣 ○　アルコール健康障害、薬物依存、ギャンブル依存などを対象とした依存症研修へ看護師・コメディカルが参加。 **（ひきこもり対策）** ○　精神保健福祉士を窓口とした相談対応。 ○　受診の相談があった際は、スピーディに対応できるよう体制を整える。 ○　支援中の家族等に対象と思われるケースがいる場合は、関係機関と連携し個人情報に留意しながら状況把握に努める。 **（地域生活支援）** ○　宮古圏域にも包括推進コア会議に、精神保健福祉士が継続して参加している。 ○　関係機関と連携・協力し、精神障がい者が地域で安心して暮らすことができる支援体制の構築に寄与する。 ○　こころの病気について理解を深め安心して生活できる環境づくりの推進を目的とした講演会へ精神科認定看護師を派遣している。 【宮古山口病院】 **（自殺対策・ひきこもり対策）** ○　宮古保健所事業「精神保健相談」への医師派遣。 ○　宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議、宮古地域こころのサポート連絡会、宮古地域自殺未遂者支援検討会議等に参加し、関係機関との連携を図り自殺予防に取り組む。 ○　宮古地域うつ自殺対策推進連絡会議等に参加し関係機関との連携を図り自殺予防等に取り組む。 **（地域生活支援）** ○　依存症専門医療機関として、アルコール健康障害について本人や家族および関係者からの相談受付。 ○　盛岡医療圏として、精神科救急医療体制整備事業への参画。 **（被災者のこころのケア）** ○　宮古保健所事業「地域こころのケアセンター」への医師

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			派遣。 【県立山田病院】 **（自殺対策）** ○　行政及び専門機関との連携推進 **（ひきこもり対策）** ○　行政及び専門機関との連携推進 **（地域生活支援）** ○　行政及び専門機関との連携推進 ○　会議及び研修会への参加 **（被災者のこころのケア）** ○　行政及び専門機関との連携推進 【済生会岩泉病院】 **（自殺対策）** ○　生活困窮者等へ相談窓口を設置し、連携機関と情報共有を行う体制を構築する。町社協、支援事業所と事例検討会を実施。4/16 実施。 **（ひきこもり対策）** ○　岩泉地域ケア会議に参加し情報の共有を図る。 5/21 参加。 **（地域生活支援）** ○　成年後見制度関係担当者意見交換会へ参加し、連携を強化する。10/1 研修会実施。 **（被災者のこころのケア）** ○　こころのケアセンターや市町村等の関係機関と連携し、こころと体の健康づくりの取り組みを行う。 ケア会議で対応。 【宮古市社協】 **（ひきこもり対策）** ○　生活困窮者自立支援事業において、ひきこもり状態にある方へのアウトリーチ支援員による訪問活動の実施。 ○　ひきこもりの方、孤立傾向にある方の孤立防止として、居場所支援を田老福祉センターでも新たに開始。 **（被災者のこころのケア）** ○　被災者生活支援事業において、訪問、見守り支援活動実施。 ○　つながり再構築のためのつどい、通いの場の創出、地域	派遣。 【県立山田病院】 **（自殺対策）** ○　行政及び専門機関との連携推進 **（ひきこもり対策）** ○　行政及び専門機関との連携推進 **（地域生活支援）** ○　行政及び専門機関との連携推進 ○　会議及び研修会への参加 **（被災者のこころのケア）** ○　行政及び専門機関との連携推進 【済生会岩泉病院】 **（自殺対策）** ○　生活困窮者等へ相談窓口を設置し、連携機関と情報共有を行う体制を構築する。5/26 実施。 **（ひきこもり対策）** ○　岩泉地域ケア会議に参加し情報の共有を図る。 5/26 参加。 **（地域生活支援）** ○　成年後見制度関係担当者意見交換会へ参加し、連携を強化する。ケア会議内で対応。 **（被災者のこころのケア）** ○　こころのケアセンターや市町村等の関係機関と連携し、こころと体の健康づくりの取り組みを行う。 ケア会議で対応。 【宮古市社協】 **（ひきこもり対策）** ○　生活困窮者自立支援事業において、ひきこもり状態にある方へのアウトリーチ支援員による訪問活動の実施。 ○　ひきこもりの方、孤立傾向にある方の孤立防止として、居場所支援。 **（被災者のこころのケア）** （※被災者支援事業は終了。通常の地域支援事業として支援活動を継続する。） ○　つながり再構築のためのつどい、通いの場の創出、地域

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			交流。 【山田町社協】 該当なし 【岩泉町社協】 該当なし 【田野畑村社協】 **（自殺対策）** ○　第１回宮古地域こころサポート連絡会兼自殺未遂者支援検討会（8/5）、第１回沿岸圏域自殺対策研修会（9/30）、第２回沿岸圏域自殺対策研修会（11/10）への参加 **（ひきこもり対策）** ○　沿岸圏域ひきこもり研修会（11/10）への参加 【介護支援専門員協議会】 ○　令和７年度第２回沿岸圏域自殺対策研修会参加 （令和７年度沿岸圏域ひきこもり研修会） 【宮古高等看護学院】 該当なし。 【保健所】 **（自殺対策）** ○　宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議（書面）　１回 ○　宮古地域こころサポート連絡会　３回 ○　高齢者施設向け自殺予防研修会　１回 ○　沿岸３保健所合同保健医療関係者向け研修会（こころサポート連絡会と併催）　２回 ○　教職員向け研修会　２回 ○　傾聴ボランティア活動交流会　１回 ○　事業所を対象とした出前健康講座　３　回 ○　事業所訪問　商工会及び事業所　７か所 ○　精神保健相談　２回 ○　自殺予防月間等普及啓発（９月・３月） 自殺予防週間ＰＲポスター・のぼり旗掲示	交流。 【山田町社協】 ○　町の委託事業として、アウトリーチ等支援体制整備事業、地域つながり支援事業を実施。ひきこもりなど生活課題を抱えている人の支援体制を構築している。 【岩泉町社協】 該当なし 【田野畑村社協】 **（自殺対策）** ○　宮古地域こころサポート連絡会、沿岸圏域自殺対策研修会への参加 **（ひきこもり対策）** ○　ひきこもり支援者研修会及びひきこもり地域ケアネットワーク連絡会議への参加 【介護支援専門員協議会】 ○　研修会等への参加 【宮古高等看護学院】 該当なし。 【保健所】 **（自殺対策）** ○　宮古地域うつ・自殺対策推進連絡会議　１回予定 ○　宮古地域こころサポート連絡会　３回 ○　宮古地域医療関係者向け自殺対策研修　１回 ○　沿岸３保健所合同保健医療関係者向け研修会（こころサポート連絡会と併催）　２回 ○　教職員向け研修会　２回 ○　傾聴ボランティア活動交流会　１回 ○　事業所を対象とした出前健康講座　３回予定 ○　事業所訪問　商工会及び事業所予定 ○　精神保健相談　22 回予定 ○　自殺予防月間等普及啓発（９月・３月） 自殺予防週間ＰＲポスター・のぼり旗掲示

圏域における取組等状況調書（様式２）

資料７（参考）

圏域の重点取組	現状及び課題	課題への対応のために想定される取組	令和７年度における取組実績	令和８年度における取組状況及び予定
			精神保健リーフレット・啓発用物品等配布 ○　わかちあいの会宮古（自死遺族交流会）　５回 ○　わかちあいの会宮古講演会　　１回 ○　宮古地域自殺未遂者支援検討会（こころサポート連絡会と併催）　１回 **（ひきこもり対策）** ○　家族教室　２回 ○　地域ケアネットワーク会議　２回 ○　相談支援者研修会（こころサポート連絡会と併催）１回 **（地域生活支援）** ○　宮古圏域にも包括推進コア会議　２回 ○　宮古圏域精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築推進研修会　１回 **（被災者のこころのケア）** ○　こころのケアセンターとの情報交換会　１回	精神保健リーフレット・啓発用物品等配布 ○　わかちあいの会宮古（自死遺族交流会）　４回予定 ○　わかちあいの会宮古講演会　　１回 ○　宮古地域自殺未遂者支援検討会　　１回 **（ひきこもり対策）** ○　家族教室　２回 ○　地域ケアネットワーク会議　２回 ○　相談支援者研修会　１回 **（地域生活支援）** ○　宮古圏域にも包括推進コア会議　２回 ○　宮古圏域精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築推進研修会　１回 **（被災者のこころのケア）** ○　情報交換会　１回